



# MS312-28006/7 フロントバンパーガーニッシュ

取付・取扱要領書

この度はTRDエスティマ用フロントバンパーガーニッシュをお買い上げいただきありがとうございます。  
本書には本商品の取付け・取扱いについての要領と注意事項を記載してあります。  
取付け前に必ずお読みのうえ、正しい取付け・取扱いを実施してください。  
なお、本書の取扱い上のご注意(ご使用になるお客様へ)は必ずお客様にお渡しください。

- 本商品は未登録車への取付けはできません。必ず車両登録後に行ってください。

## ■ 品番・適合車種

品番	塗装色	備考
MS312-28006	ブラック (209)	エスティマ '16.06～ マイナーチェンジ以降
MS312-28007	シルバー (102)	

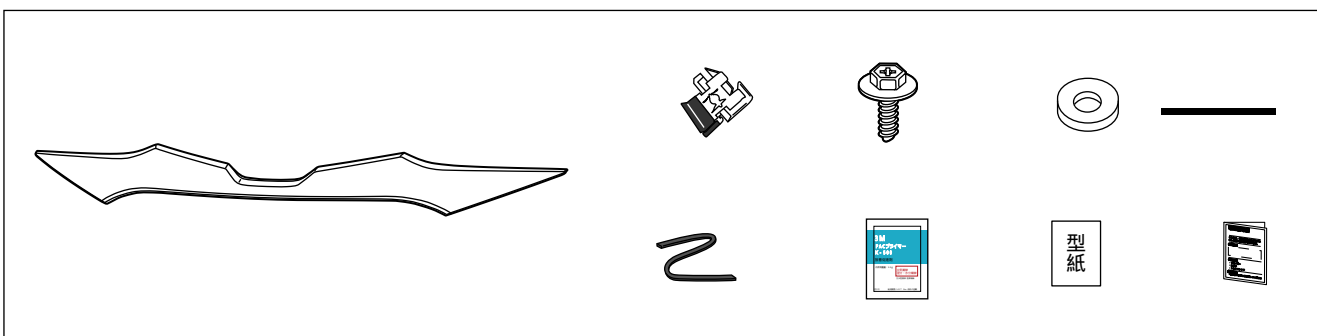
・最新の適合情報はTRDカタログサイトをご覧ください。 <http://www.trdparts.jp/>

## ■ 構成部品

品名	個数	備考
フロントバンパーガーニッシュ	1	
Jナット	1	
タッピングスクリュー	1	6 × 20
ゴムワッシャー	1	内径8mm、外形16mm、t = 2mm
ブラックアウトフィルム	2	L = 480mm
グリルモール	1	黒 L = 680mm
PACプライマー	1	K - 500
型紙	1	
取付・取扱要領書(本書)	1	本書

確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

## ■ 構成部品図



## お客様用取扱説明書

ご使用になる前に必ずお読みいただき、正しいお取扱いをお願い申し上げます。



**警告** ここ記載されている事をお守りいただかないと、生命の危険または、重大な傷害につながる恐れがあります。お客様自身と周囲の人々への危険を避けたり減少させたりするため必ずお読みください。

⊘ やってはいけないこと

❗ 必ずお守りいただきたいこと

- ⊘ 購入後の改造は重大な事故や故障を招く危険性がありますので絶対に行わないで下さい。
- ⊘ 本商品の近くに高温になるものや、裸火を近づけないでください。変形や火災などの原因になります。



**注意** ここに記載されている事をお守りいただかないと、お車や装備品の故障や破損につながる恐れや、正しい性能を確保できない場合があります。

- ❗ 本商品は路面とのクリアランスが狭くなり、縁石などの段差やスロープ・悪路・不整地など路面との干渉が起こりやすくなります。また積雪時にラッセルしたまま走行したり、凍結(着氷)状態で使用した場合、破損する恐れがあります。あらかじめご了承ください。
- ❗ 本商品の装着によりガレージジャッキが指定の位置で使えなくなる場合があります。あらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために

- ❗ フラップ式(跳ね上げ式)のコインパーキングなどにお車を駐車する際は、駐車場のフラップ板が製品に干渉しないか十分に確認してください。部品が損傷する恐れがあります。
- ❗ クルマの乗り降りや保管場所などで、製品に無理なチカラや荷重が掛からないように注意してください。製品の剥がれや浮き・破損の原因になる場合があります。
- ❗ 本商品を装着後に衝突や強い衝撃を受けた場合、取付け部位や本体に変形・破損・故障が生じる場合がありますので、直ちに使用を中止して、トヨタの販売店か自動車整備工場にて点検を受けてください。

本商品は1年・20,000kmの保証を実施いたします。(1年または20,000km走行時点のいずれか早い方まで)保証の詳細はTRDパ-ツカタログ サイト<<http://www.trdparts.jp/>>「保証について」をご覧ください。

不具合が発生した場合は、お買い上げいただいた販売店へ至急ご連絡をお願いいたします。

走行や取扱いにより発生した外的要因(\*1)が原因の製品不具合や、それにより車両本体等への損傷が発生した場合のクレームには応じかねます。

- (\*1) 飛石・塩害・酸性雨・鉄粉・鳥糞・煤煙・降灰・薬品等の飛沫・もらい錆・事故及び、台風・水害・高潮・地震・噴火等の天災による事故

# 取付上のご注意（取付作業者の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



## 警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。



## 注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがある事を記載しています。



## アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

### ⊘ やってはいけないこと

### ❗ 必ず行なっていただくこと

## ⚠ 警告

- ⊘ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招く恐れがありますので絶対に行わないでください。
- ❗ 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ❗ 取付け作業は規定トルクに従って、確実に締付けてください。締め付けが不足すると脱落などにより重大な事故や故障を招く恐れがあります。

## ⚠ 注意

- ❗ 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- ❗ 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行ない、同時に取付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

## 脱脂作業について（別添の脱脂作業要領も参考にしてください。）

- ❗ 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール(IPA)または「(株)タクティー取扱いのシリコンオフ」を使用して確実な脱脂を行ってください。指定以外のシリコンオフは使用しないでください。
- ❗ 脱脂作業にボディコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、剥がれの原因となります。

## 両面テープについて

- ❗ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
- ❗ 両面テープは一度貼り付けてから剥がしますと、接着力は低下しますので再貼り付けはできません。
- ❗ 本商品の両面テープは、環境温度が20以下低温時には接着能力が著しく低下します。温度が不足すると両面テープが剥がれます。
- ❗ 両面テープの圧着は49N(5kgf)以上(車両が軽く揺れる程度)で確実に行ってください。圧着が不足すると両面テープが剥がれます。
- ⊘ 本商品の取付け後24時間は、洗車や水(水拭きを含む)・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

## 未塗装品の塗装作業について

- ❗ 本商品は塗装前に下地処理が必要です、必ずサフェーサー塗装から始めてください。
- ❗ 本商品に塗装をする際は、両面テープを全面マスキングしてください。
- ❗ 乾燥させる際は製品の変形の無いよう固定してください。又、乾燥温度が高いと変形やひび割れを起こしますので70以下で乾燥させてください。

## 取付けが終わったら

- ❗ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- ❗ 作業にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。

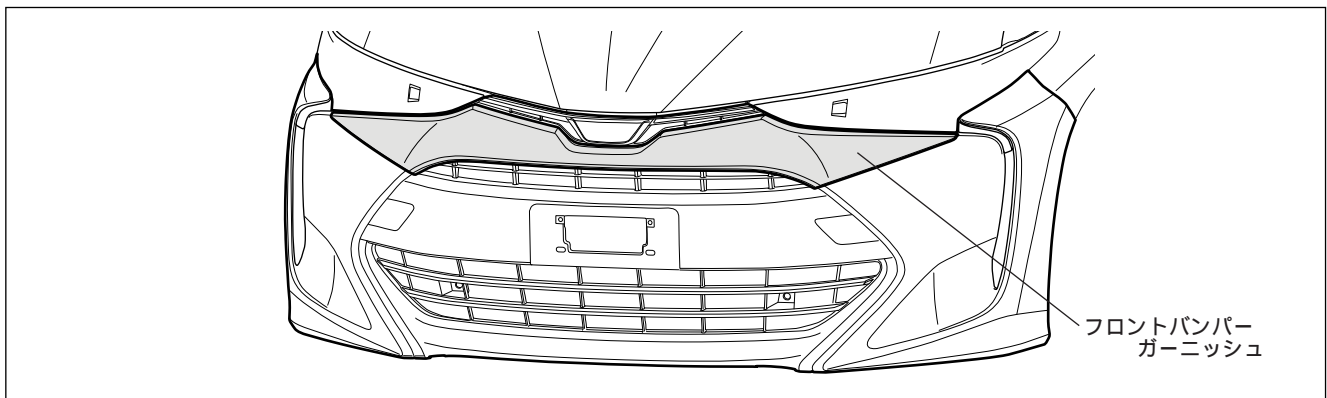
## 目次

1. 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図	1
2. 取扱い上のご注意(お客様へ)	2
3. 取付け・取扱いご注意(作業の方へ)	3
4. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付け要領	4
5. 取付け要領	4 ~ 10
6. 取付け後の確認・点検	10

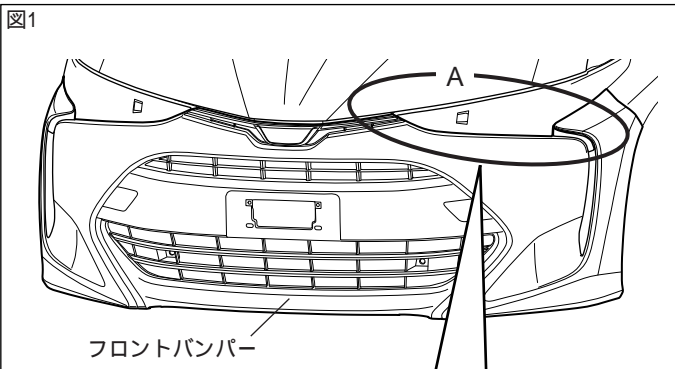
## 取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・加工用工具(ハサミ、カッター等)
- ・保護メガネ・軍手・保護シート・保護テープ・マスキングテープ
- ・ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール(IPA)・清潔なウエス

## 取付構成図



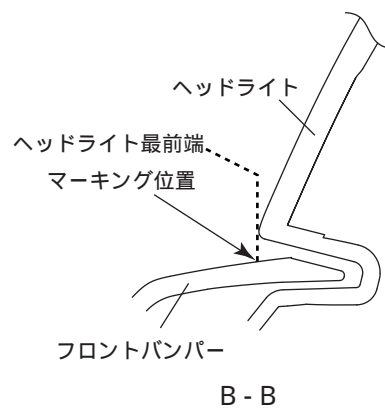
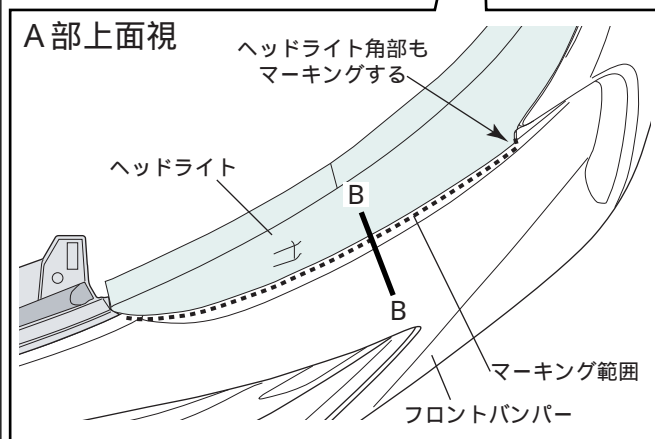
## 取付け要領

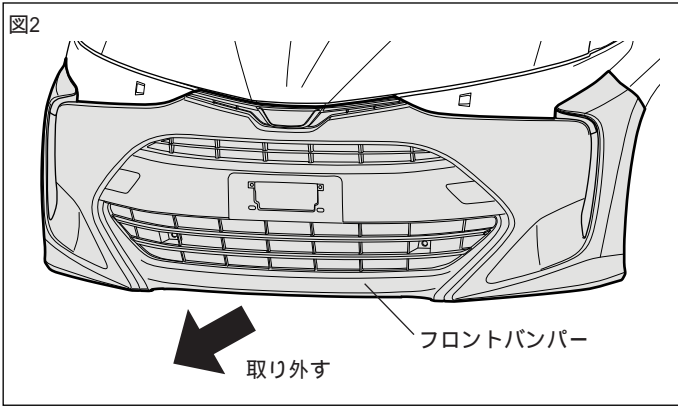


## 取付準備

本取付・取扱要領書は、主にLHを示しております、RHも同様に行ってください。

1. 図1の拡大図、断面図を参考に、ヘッドライトの形状に沿って、フロントバンパーにペン等でマーキングする。(左右各1箇所)

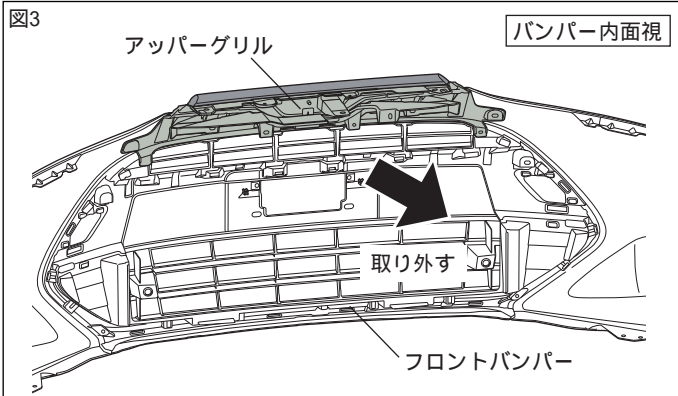




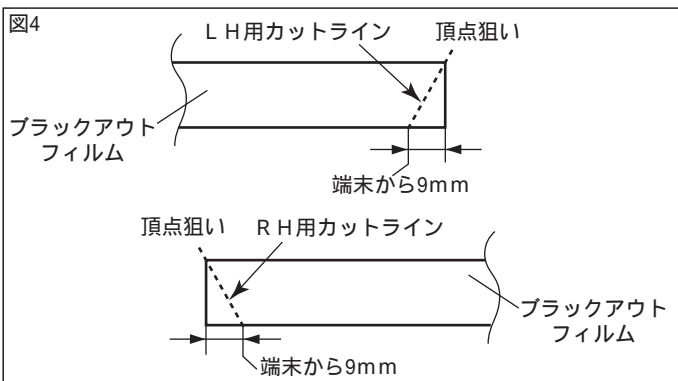
2. 車両修理書に従い、車両からフロントバンパーを取り外す。

△注意：取外した車両ボルトとクリップは、再使用しますので、無くさない様に必ず保管してください。

△注意：フロントバンパー取り外し後の加工作業は作業台等の安定した場所で行い、部品の落下やキズ付きに十分注意してください。

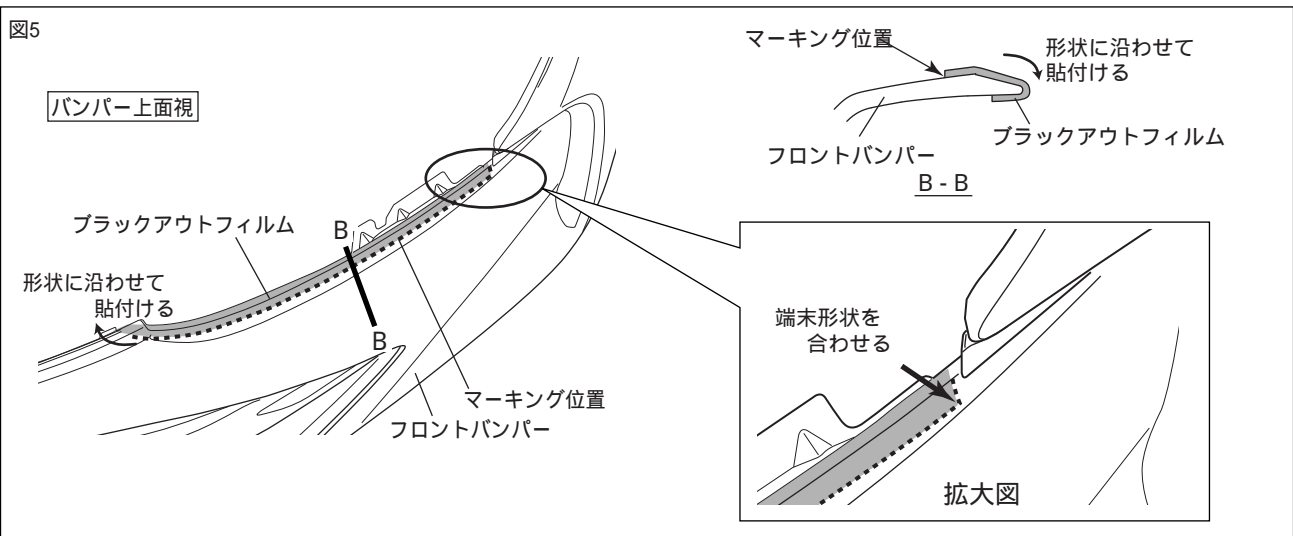


3. 車両修理書に従い、フロントバンパーからアッパーグリルを取り外す。

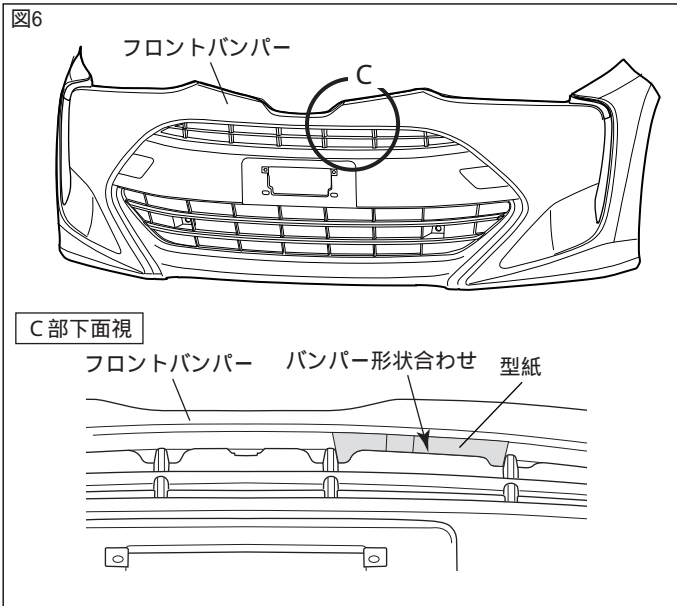


4. 図4のように、ブラックアウトフィルムの端末をそれぞれ切りとる。  
(R/L 各1箇所)

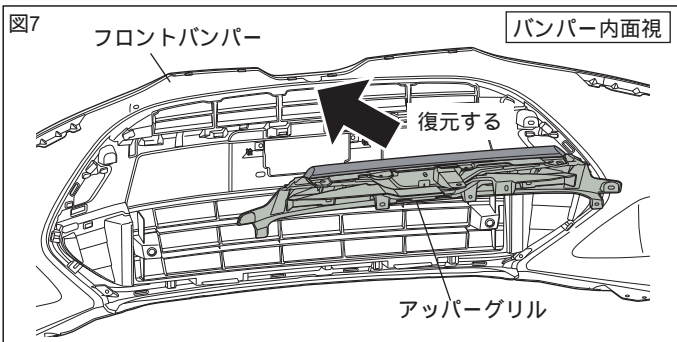
アドバイス：ブラックアウトフィルムは2枚同梱されています。RH用、LH用として1枚ずつ使用します。



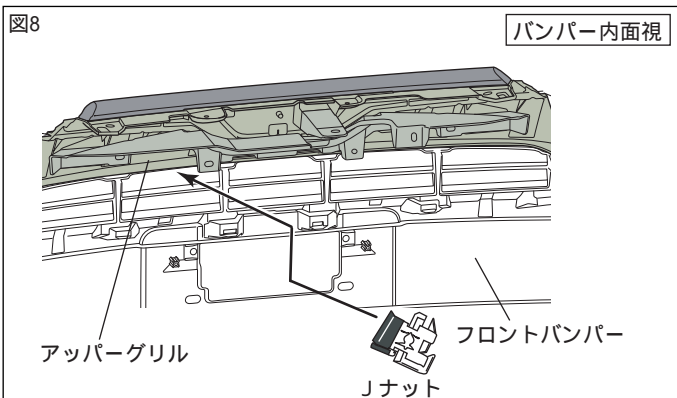
5. 作業1でマーキングした形状に、作業4でカットしたブラックアウトフィルムを末端形状を合わせ、マーキング位置に沿って貼付ける。  
(R/L 各1箇所)



6. 図6のように、フロントバンパーのC部下面形状に合わせて型紙 を貼り付ける。  
(1箇所)



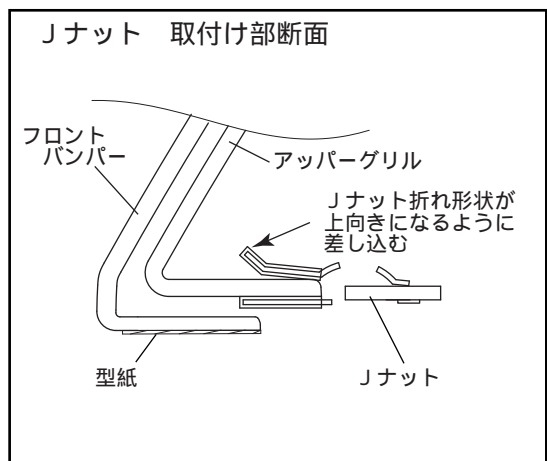
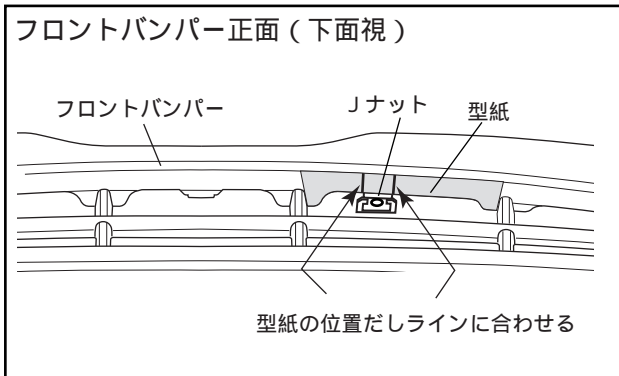
7. 車両修理書に従い、フロントバンパーへアッパーグリルを復元する。

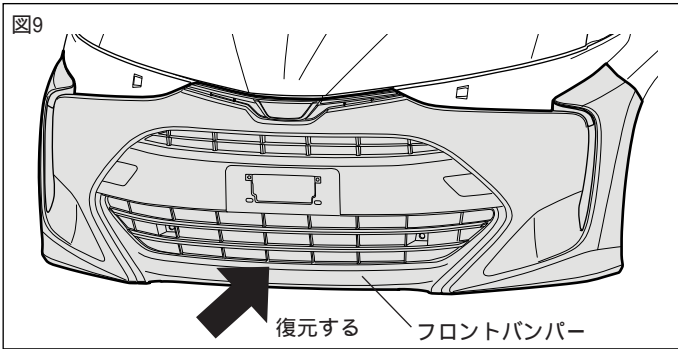


8. 図8のようにフロントバンパーの内側から型紙 の位置出しラインを参考にJナット をアッパーグリルに差し込む。(1箇所)

△注意：Jナット の差込む向きに注意して下さい。逆に取付けるとタッピングスクリュー が取付かなくなります。

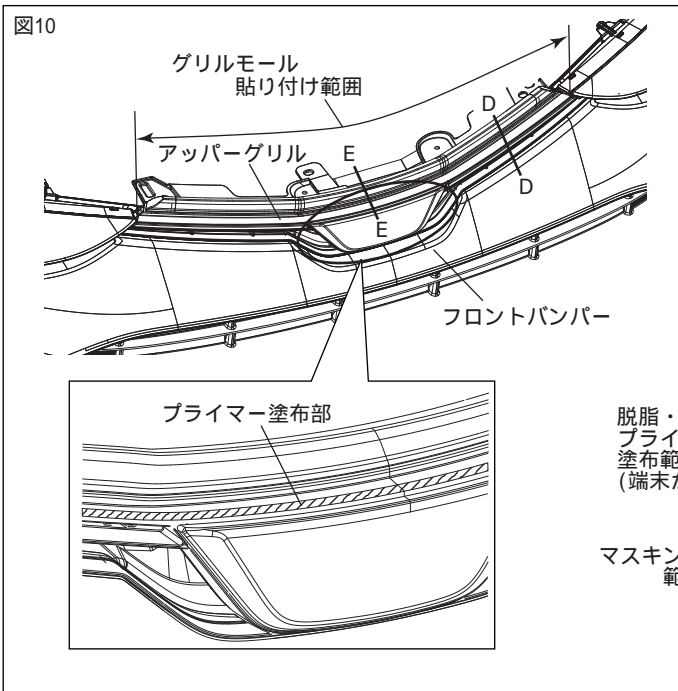
9. Jナット 取り付け後、型紙 を剥がす。  
(1箇所)





10. 車両修理書に従い、フロントバンパーを車両に復元する。

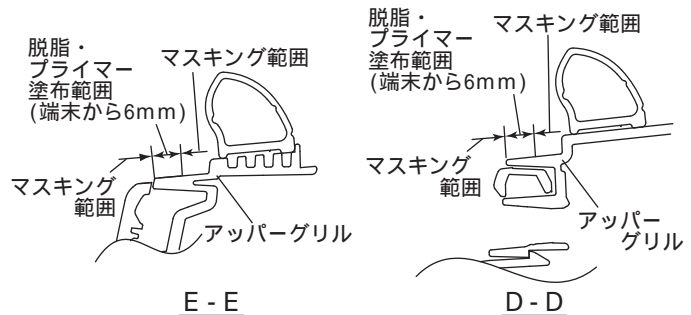
⚠ 注意：フードロック部のアップカバーは、この時点では復元しないでください。



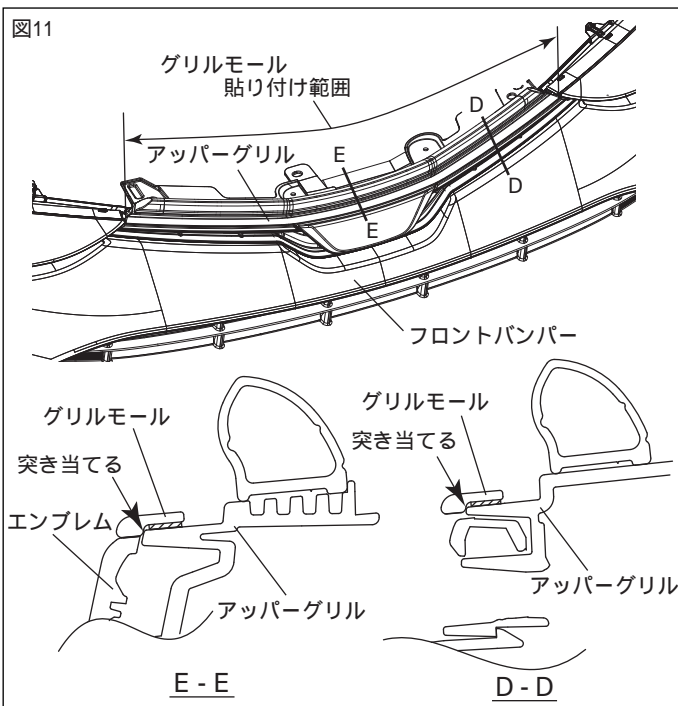
11. 図10の断面図を参考にグリルモール 貼付け部のプライマー塗布範囲にマスキングを行う。

12. 図10の断面図を参考にプライマー塗布範囲に、PACプライマーを塗布する。プライマー乾燥後、マスキングを剥がす。

⚠ 注意：PACプライマーは塗装面を変色させますので、貼付範囲以外にはみ出さないよう注意してください。

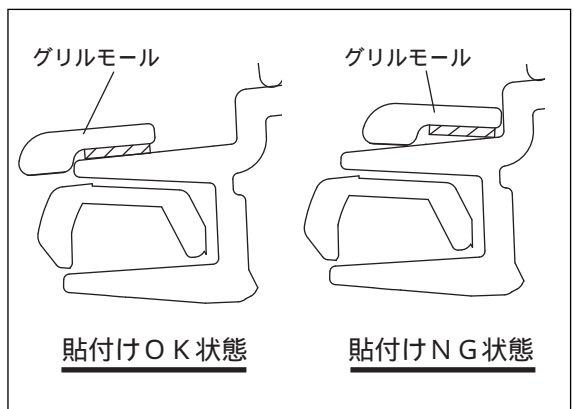


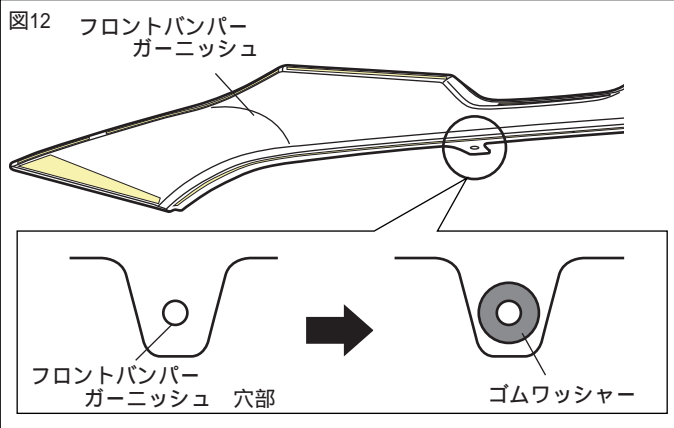
⚠ 警告：グリルモールの貼付けは下記作業内容に従い、正しい位置に貼付けを行ってください。誤った位置に貼付けた場合、法規に抵触します。



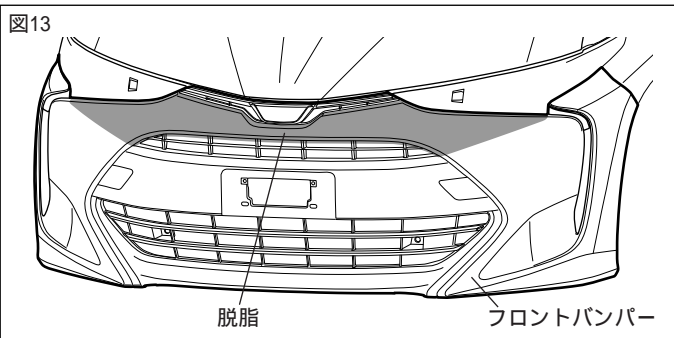
13. 図11のようにアップグリルに、グリルモールの離型紙を剥がしながら、アップグリル形状に突き当てながら貼付け確実に圧着する。{ 49 N ( 5 kg f ) 以上 }

👉 アドバイス：モールは長めに設定されているので、長さを合わせてハサミ等で切り落としてください。





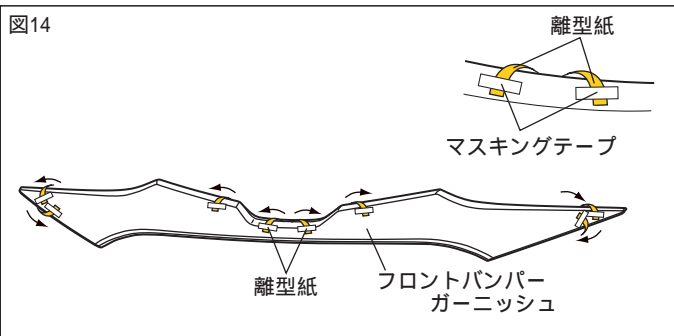
14. 図12のようにフロントバンパーガーニッシュの穴部にゴムワッシャーを貼付ける。  
(1箇所)



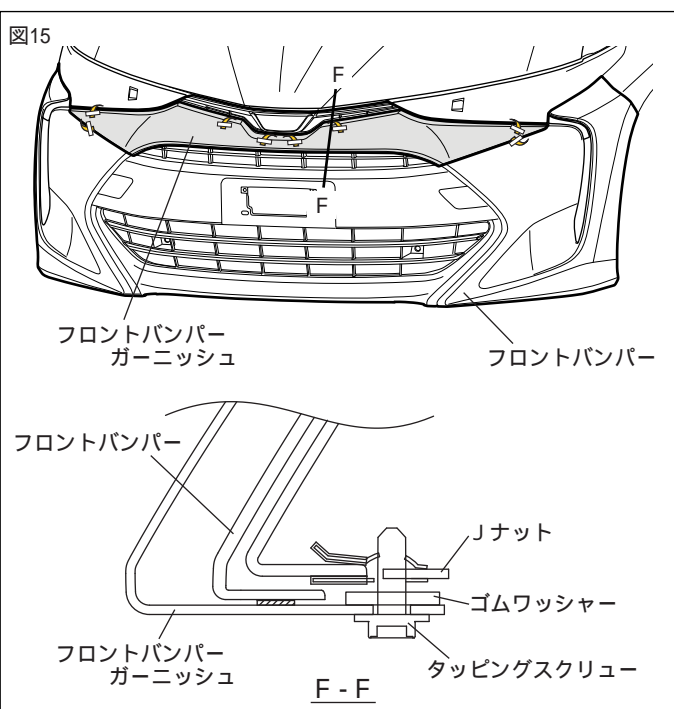
15. 図13のようにフロントバンパーのフロントバンパーガーニッシュ取付け部の汚れを取除き、脱脂する。

アドバイス: 脱脂作業要領書(別紙)を参照してください。

アドバイス: 脱脂作業を行う際は、換気に注意して、火気を近づけないよう注意してください。



16. 図14のようにフロントバンパーガーニッシュの離型紙を中央から外側に約30mm剥がし、マスキングテープ等で表側に貼付ける。  
(左右各4箇所)



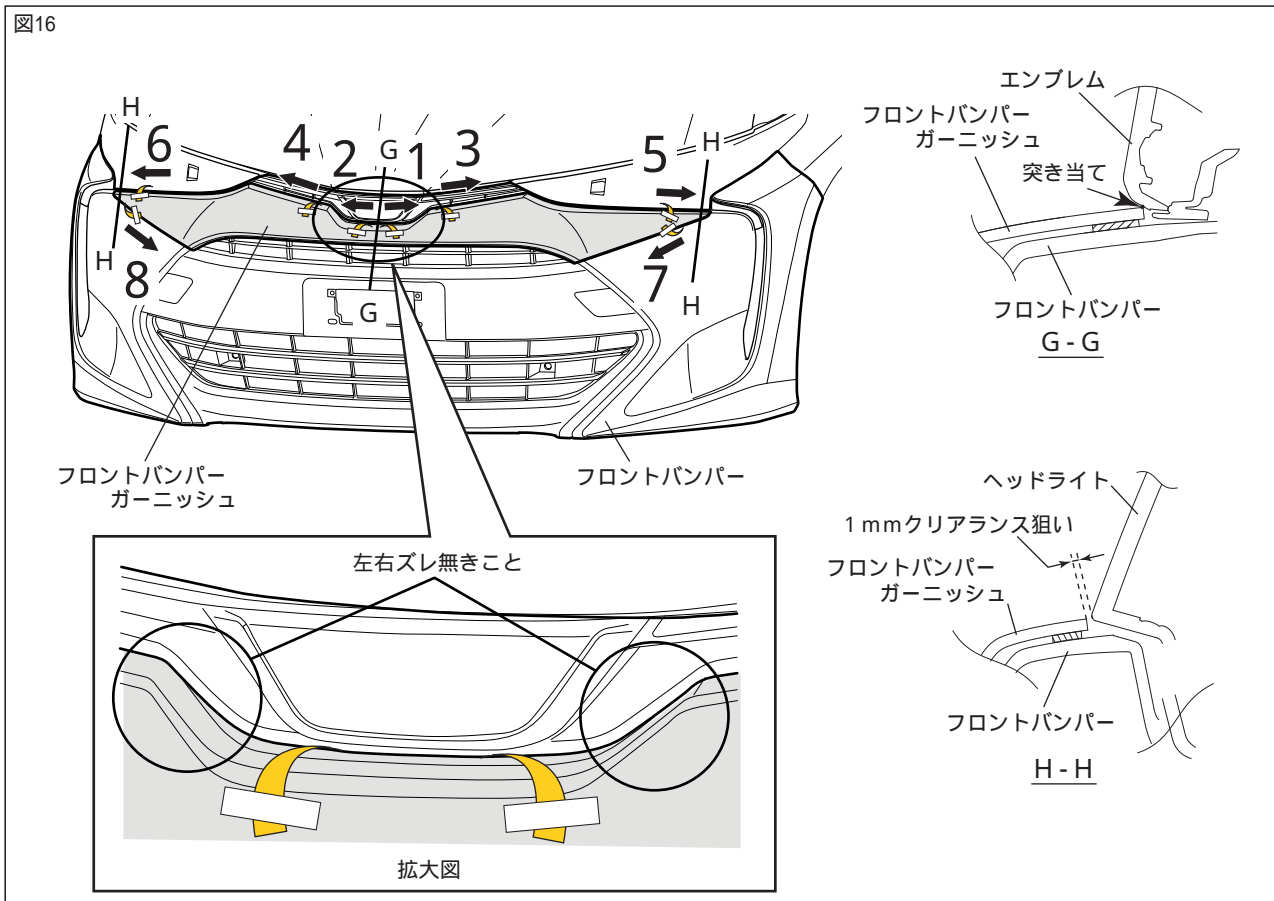
### 取付要領

アドバイス: 取付けの際は作業場所と製品・車両の表面温度が20以下にならない環境で作業してください。温度が低い時は製品と車両の表面温度が20以上になるように温めながら取付け作業を行ってください。

1. 図15のようにフロントバンパーにフロントバンパーガーニッシュをタッピングスクリューを使用してアッパーグリルに仮固定する。  
(1箇所)



図16



2. 図16のようにフロントバンパーガーニッシュ 上面側 ( G - G ) をグリルエンブレム部に突き当て、拡大図を参考にセンター部の左右にズレが無いを確認する。
3. フロントバンパーガーニッシュ の端部とヘッドランプのクリアランス ( H - H ) が 1 mm になる様に確認する。
4. 上記の位置・スキ・クリアランスを保持して、番号順に離型紙を剥がしながら貼付け、確実に圧着する。  
**{ 49 N ( 5 k g f ) 以上 }**

⚠ 注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約 40 程度に暖めてください。

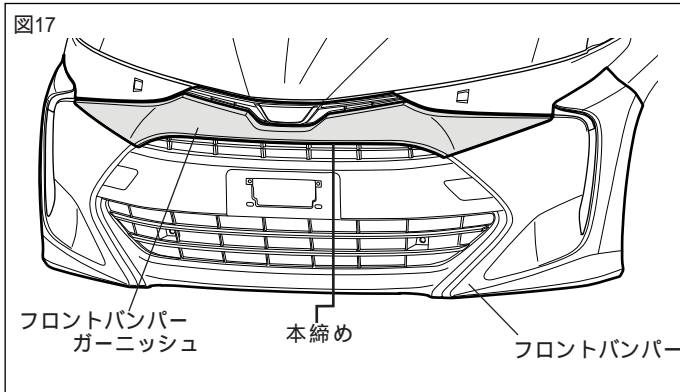
⚠ 注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

⚠ 警告：両面テープは十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの発生する恐れがあります。

⚠ 注意：両面テープ接着後 2 4 時間以内は洗車しないでください。



アドバイス：両面テープの接着力は安定するまでに 3 ~ 5 時間程度必要です。製品の取付け後は、最短 3 時間程度、強い振動や風圧(車両の移動を含む)が、かからないようにオープンタイム(静止時間)をお取りください。



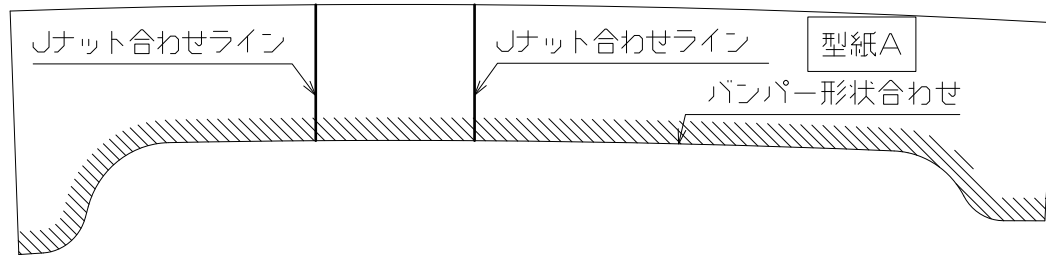
5. 図17のように仮締めしておいたタッピング  
スクリュー- を本締めする。 (1箇所)

👉 アドバイス: オーバートルクでの締付け  
は、タッピングスクリュー  
・ナットが破損する恐れが  
あります。

6. 車両修理書に従い、フードロック部のアッ  
パーカバーを復元する。

#### 取付完了後の点検・注意事項

1. フロントバンパーガーニッシュ、及びフロントバンパーが車両に確実に取付けられていることを確認する。
2. フロントバンパーガーニッシュ及び車両部品に傷を付けていないか点検する。
3. 製品全周に渡り、浮き、剥がれの無いことを確認する。



73-MS312-28006-A00